

方向 すべての市民が、その生涯を通して心身ともに健やかにくらすよう、市民ひとりひとりの心身の健康づくりへの意識を高めるとともに、総合的な保健予防対策や衛生的な生活環境づくりによって健康に生活できる環境を整備し、適切な保健・医療サービスが受けられるまちの実現をめざす。
 123 また、生涯を通して、だれでも、いつでも、どこでもスポーツに親しむことができる豊かな暮らしの実現に向け、市民やスポーツ振興団体等との連携の下、スポーツに親しむ機会と場の提供に努める。

評価
 C 客観指標評価は概ね良好である。特に、がんによる死亡率、3歳児歯科健康診査における罹患者数は低下しており、市内の食中毒発生件数も減少している。またスポーツ施設の利用件数も増加しており、市民の健康づくりに役立っていると推測される。市民満足度評価については、全体的にはCが多いが、健康に対する意識は高い。これらの客観指標評価と市民満足度評価とを総合的に勘案し、総合評価をCとする。

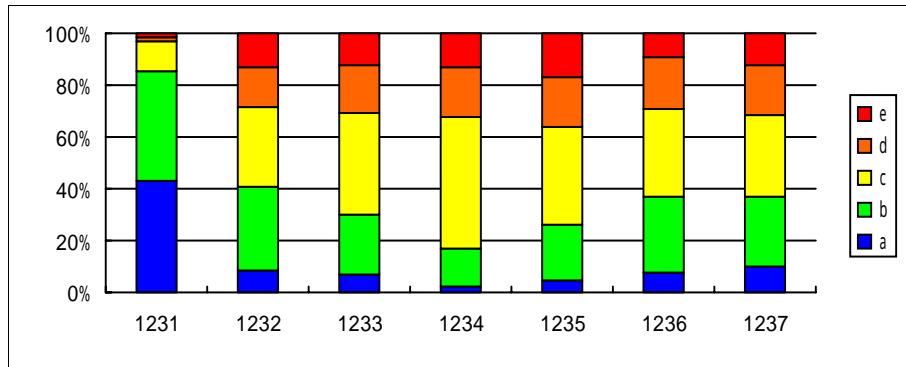
この政策を実現するための施策とその総合評価

施策名	市民ひとりひとりの健康の増進	評価:
1231 概要	市民ひとりひとりの心身の健康づくりへの意識を高めるとともに、各世代に応じた健康教育や保健サービスなど、保健所を中心とした健康づくりを進める。	C
施策名	市民の健康をしっかりと守る取組の推進	評価:
1232 概要	毒物や食中毒など、市民の生命や健康を脅かす事態に対する危機管理体制の整備を進める。また、難病患者等に対する支援や結核をはじめとした感染症対策、歯科保健対策を推進する。	C
施策名	保健医療サービスを支える体制の整備	評価:
1233 概要	保健所や市立病院をはじめとする保健医療施設などハード機能強化を図るとともに、市民の健康を取り巻く状況の変化に的確に対応できる看護師の育成などソフト基盤の整備を行う。	C
施策名	精神保健・医療・福祉サービスを支える体制の整備	評価:
1234 概要	市民のこころの健康の保持増進を図るとともに、精神障害の予防や治療、精神保健福祉体制を整備する。	C
施策名	生活衛生の推進	評価:
1235 概要	食品衛生、居住衛生、動物愛護等市民に身近な生活衛生対策を推進する。	C
施策名	保健医療施策の計画的な推進	評価:
1236 概要	保健、医療、福祉の環境を取り巻く状況が大きく変化する中で、総合的、計画的に保健医療を推進し、市民の健康づくりを進める。	C
施策名	スポーツ活動の機会や施設に恵まれたまちづくり	評価:
1237 概要	生涯を通してスポーツに親しむことができる豊かな暮らしの実現に向け、市民やスポーツ振興団体等との連携の下、スポーツに親しむ機会と場の提供に努める。	B

主な客観指標の現在値と評価(アウトカム指標での評価)

1231 (準)基本健康診査の受診率(%) *	34 B'
1231 生活習慣病による死亡率(脳血管疾患)(人口10万対) *	90.3 E
1231 生活習慣病による死亡率(心疾患)(人口10万対) *	120.2 C
1231 生活習慣病による死亡率(がん)(人口10万対) *	248.2 A
1232 (準)3歳児歯科健康診査における罹患者率(%) *	25.3 A'
1232 (準)難病対策支援サービス利用者数(人) *	568 C'
1235 市内の食中毒発生件数(件)	19 B
1237 スポーツ施設の利用件数(件)	9175 A

市民満足度評価



- 1231 健康への意識は高まっていると思う。 A
- 1232 医薬品の副作用や食中毒, 感染症など健康に関する情報が手に入れやすい。 C
- 1233 保健所や市立病院は利用しやすく, そのサービスに満足である。 C
- 1234 精神に障害のある人への保健, 医療, 福祉サービスが充実していると思う。 C
- 1235 保健所などによる食品業者への監視や指導があるので, 安心して食品を購入し, 食べることができる。 C
- 1236 日常生活の中で健康に関する正しい情報が手に入り, 役に立つと思う。 C
- 1237 地域において, 気軽にスポーツに参加し, スポーツを楽しむ機会がある。 C